

# ロシアによるウクライナ侵略の状況

(2024年12月23日時点)

➤ **ウクライナ軍が露西部クルスク州における作戦及び露領内への無人機攻撃を継続する一方、露軍は、ウクライナ東部への攻勢及びウクライナ全土に対するミサイル・無人機攻撃を継続しつつ、クルスクへの攻勢を強化している模様**

戦闘による人的被害・物的損耗の状況

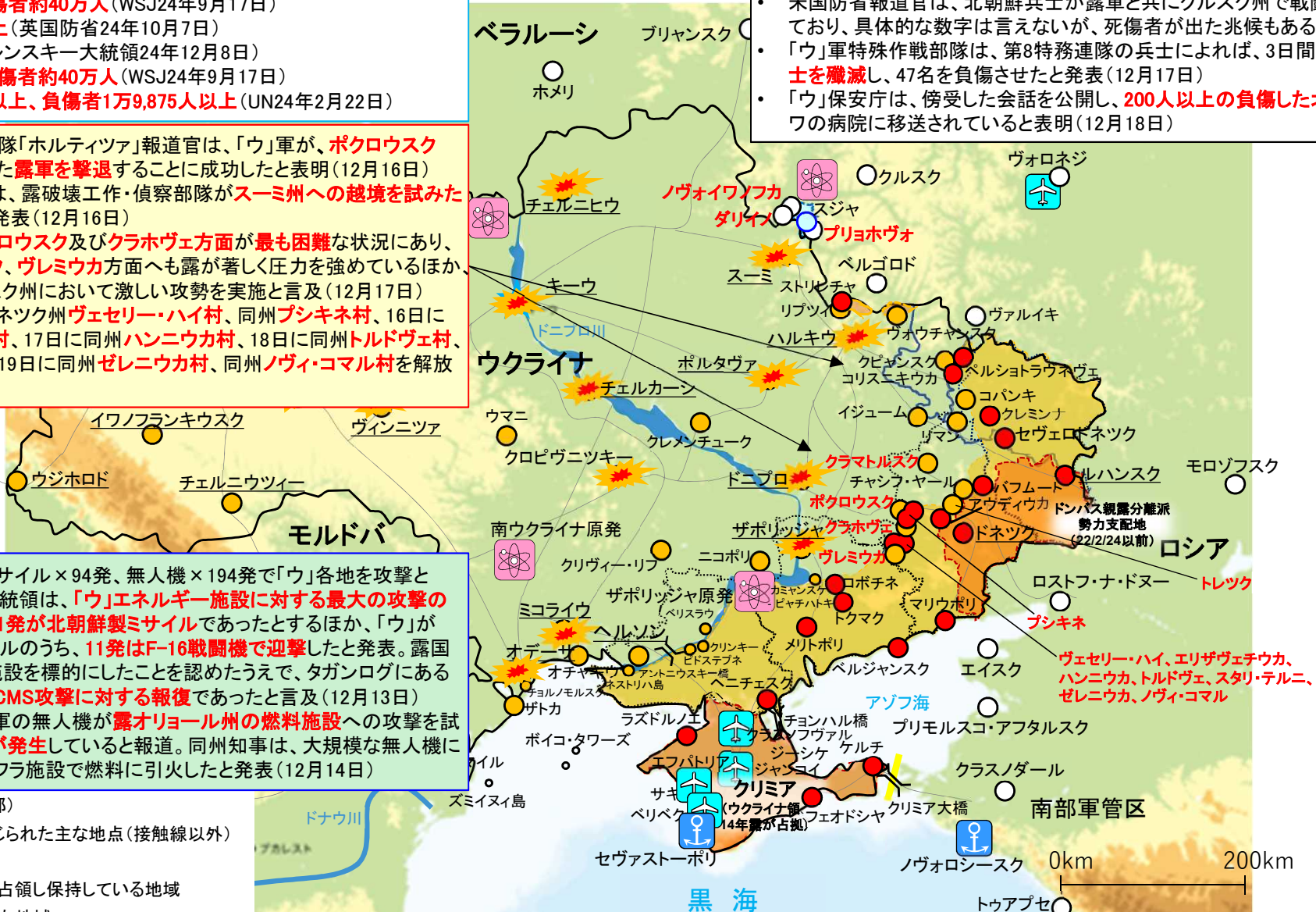
- 露軍: 死者約19.8万人(ゼレンスキー大統領24年12月8日)  
: 死者約20万人、負傷者約40万人(WSJ24年9月17日)  
: 死傷者64.8万人以上(英国防省24年10月7日)
- 「ウ」軍: 死者4.3万人(ゼレンスキー大統領24年12月8日)  
: 死者約8万人、負傷者約40万人(WSJ24年9月17日)
- 「ウ」市民: 死者10,582人以上、負傷者1万9,875人以上(UN24年2月22日)

- 「ウ」作戦戦略・編組部隊「ホルティツァ」報道官は、「ウ」軍が、**ポクロウスク近郊のピンチャネ**にいた露軍を撃退することに成功したと表明(12月16日)
- 「ウ」軍特殊作戦部隊は、露破壊工作・偵察部隊が**スーミ州への越境を試みた**が、10日に**撃退**したと発表(12月16日)
- 「ウ」総司令官は、**ポクロウスク及びクラホヴェ方面が最も困難な状況**にあり、**クラマトルスク、トレツク、ヴレミウカ**方面へも露が著しく圧力を強めているほか、この3日間、露がクルスク州において激しい攻勢を実施と言及(12月17日)
- 露国防省は、15日にドネツク州**ヴェセリー・ハイ村**、同州**プシキネ村**、16日に同州**エリザヴェチウカ村**、17日に同州**ハンニウカ村**、18日に同州**トルドヴェ村**、同州**スタリ・テルニ村**、19日に同州**ゼレニウカ村**、同州**ノヴィ・コマル村**を解放したと発表

- 「ウ」空軍は、露が、ミサイル×94発、無人機×194発で「ウ」各地を攻撃と発表。ゼレンスキー大統領は、「ウ」**エネルギー施設に対する最大の攻撃の1つ**であり、**少なくとも1発が北朝鮮製ミサイル**であったとするほか、「ウ」が迎撃した81発のミサイルのうち、**11発はF-16戦闘機で迎撃**したと発表。露国防省は、エネルギー施設を標的にしたことを認めたとうえで、**タガンログにある軍用飛行場へのATACMS攻撃に対する報復**であったと言及(12月13日)
- 「ウ」メディアは、「ウ」軍の無人機が**露オリョール州の燃料施設**への攻撃を試み、同施設では**火災が発生**していると報道。同州知事は、大規模な無人機による攻撃を受け、**インフラ施設で燃料に引火**したと発表(12月14日)

- 主要都市(下線は州都)
- ☀ 露軍による攻撃が報じられた主な地点(接触線以外)
- 露軍が占領した地点
- ☀ 侵略開始後に露軍が占領し保持している地域
- ☀ ウクライナ軍が占領した地域

- ゼレンスキー大統領は、**北朝鮮兵士が露クルスク州における攻勢に投入**され始めたとし、現時点では同州にのみ投入されていると発言(12月14日)
- 米国防省報道官は、北朝鮮兵士が露軍と共にクルスク州で戦闘を行ったと評価しており、具体的な数字は言えないが、死傷者が出た兆候もあると発言(12月16日)
- 「ウ」軍特殊作戦部隊は、第8特務連隊の兵士によれば、3日間で**50名の北朝鮮兵士を殲滅**し、47名を負傷させたと発表(12月17日)
- 「ウ」保安庁は、傍受した会話を公開し、**200人以上の負傷した北朝鮮兵士**がモスクワの病院に移送されていると表明(12月18日)



国土院標準地図を加工

資料源:ウクライナ政府機関ウェブサイト、ロシア大統領府ウェブサイト、ISW等